

Minami Kyushu University Syllabus					
シラバス年度	2023年度	園講キャンパス		都城キャンパス	
科目名称	果樹園芸学特別実験			実務経験	Active・L ○
科目コード	611510	単位数	12単位	学位授与方針との関連	DP1, DP2
教員氏名	前田 隆昭				
授業概要	修士論文の研究テーマを各自で決め、研究に関する立案・実験手法を設定し、調査・研究をすすめていく。途中で中間発表を行い、修士論文を完成し、発表を行う【知識・技能の育成】【コミュニケーション能力の育成】【課題探求能力の育成】。				
関連する科目	果樹園芸学特論Ⅰ・Ⅱ、果樹園芸学特別演習Ⅰ・Ⅱ				
授業の方法と進め方	研究テーマの設定から随時指導しながら、調査・研究・修士論文の作成を行っていく。本授業はディスカッション、プレゼンテーションを取り入れたアクティブラーニング形式で実施する【専門分野の知識・技能の育成】【コミュニケーション能力の育成】。				
授業計画	<p>第1回 研究の進め方 修士論文を作成するにあたっての注意事項および研究の進め方について説明する。</p> <p>第2回 研究計画の立案1 修士論文を作成するにあたっての研究計画を立てる。</p> <p>第3回 研究計画の立案2 修士論文を作成するにあたっての研究計画を立てる。</p> <p>第4回 研究計画の修正 修士論文の研究を行っていく上で、問題点等がないか確認する。</p> <p>第5回 調査・研究1 修士論文を作成するために調査・研究を継続していく。</p> <p>第6回 調査・研究2 修士論文を作成するために調査・研究を継続していく。</p> <p>第7回 調査・研究3 修士論文を作成するために調査・研究を継続していく。</p> <p>第8回 中間発表 修士論文の中間発表を行う。</p> <p>第9回 データの解析およびとりまとめ1 修士論文のデータを解析し、論文を作成する。</p> <p>第10回 データの解析およびとりまとめ2 修士論文のデータを解析し、論文を作成する。</p> <p>第11回 修士論文作成1 修士論文を作成する。</p> <p>第12回 修士論文作成2 修士論文を作成する。</p> <p>第13回 修士論文作成3 修士論文を作成する。</p> <p>第14回 修士論文作成4 修士論文を作成する。</p> <p>第15回 修士論文発表 修士論文を発表する。</p>				
授業の達成目標	修士論文のテーマを主体的に選定し、調査・研究を行い、修士論文を完成させる。また、学会等で発表する能力を身につける【専門分野の知識・技能の育成】【コミュニケーション能力の育成】。				
授業時間外の学修	各自の修士論文のテーマに関連した専門書を読み、知識を深めておくこと（約1時間）。				
課題に対するフィードバック	随時、指導していく。	評価方法・基準		課題への取り組み態度、修士論文の内容および発表内容で総合的に評価する。	
テキスト	特になし				

参考書	特になし
備考	